

園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



クラスの保育目標

- ・ルールのある遊びをする中で、自分なりの工夫をしながら、友だちと力を合わせていく。
- ・友だちと目的や目標を共有し、友だちと一緒に取り組んでいくことの面白さを知る。
- ・心地よい気温の中で友だちと一緒に全身を使ったり、秋の自然を取り入れたりして楽しく遊ぶ。



水遊び

まるでプール・・・!?

暑さが続いていた日々も少なくなり、水遊びの機会も少なくなってきましたね。でも、子どもたちはやっぱり水に濡れることが大好き!バケツやペットボトルに満タンの水を入れると、頭から水をかぶり「びしょびしょ〜!」「みてみて!ばっしゃーん!」ととっても楽しそうな様子。「まえにいったプールみたい!」とみんなで思いっきり水をかぶって大笑い!どんな道具を使うよりもシンプルな遊び方がやっぱり一番楽しいようです。

保育士がホースを使ってキリを出すと、七色に光る虹を発見!「え!すご!にじだ!」と大興奮で観察したあとは、どうにかして捕まえようとしていたり、食べようとしていたり大はしゃぎ。水遊びをするたびに虹が見ることができると楽しみにしている子どももいます。



食事

野菜もモリモリ

最近のいるかくじら組の子どもたちは、ご飯をたくさんおかわりしています!お肉やお魚などのおかずが大人気ですが、野菜のおかわりも同じくらい大人気なんです!!

「うちじゃおやさいたべない!」「これきらい」と言いつつも一口パクッと食べてみると「ん?おいしいかも?」ともう一口。パクパク食べているといつの間にか、お皿はピカピカになり「おかわり〜!」とルンルンな様子で教えに来てくれます。

お友達がおかわりしている姿を見ると「あんなにおかわりしてる!すごいね!」と褒めていたり、「僕(私)も食べれる!」と意欲に繋がってたりするようです!

室内遊び

どうなるかな〜?

お部屋に置いてある科学絵本を見て、子どもたちから「これやってみよう!」と寒天遊びのリクエストがありました!絵本と一緒に見てみると確かにすごく楽しそうな写真ばかり…。

よし!やってみよう!という事で、先日寒天づくりから子どもたちと一緒にチャレンジ!!保育士が子どもたちの前で寒天のもとをぐつぐつと煮ていると、「わー!あつそう!」「しろいこないれるの?」「ぜんぜんかたまらないね〜」と様々なリアクションがありました。熱が冷めてからヨーグルトカップに移した、寒天のもとに子どもたちが好きな色の食紅を入れて混ぜ、オリジナルの寒天を作りました。色とりどりの寒天に「こんな色になったんだ〜」とビックリな様子で観察している子どももいました。「はやくかたまらないかな〜?」「かんてんはやくやりたい!」とワクワクしていた子どもたち!

数日たって、固まった寒天に触れてみると「ぶるぶるだ〜!」「なんかぐちゅってなった!!」と不思議な感覚に思わず、笑みが零れる子どもたち。型抜きは上手くできませんでしたが、友達の寒天と混ぜて新しい色を生み出したり、カップに戻してもう一回固めようとしてみたりと、夢中になって楽しんでいる様子でした。今度はもう少し量を多く準備して楽しめたらな〜と思います。



〜おねがい〜

10月からお散歩を再開します。

お子様の靴のサイズが合っているか、運動しやすい・動きやすい服装かどうか

ご確認をお願いいたします。

子どもたちが戸外活動を安全に楽しむことができるようにご協力

お願いいたします。

感染症情報

現在、園内で流行している感染症はありません。

引き続き手洗い・うがいを徹底しながら体調の変化に気づけるよう、注意しながら過ごしていきます。

